

平成31年度東京農業大学 外国人・帰国子女入学試験問題

科	英 語
目	

I Read the following passage and choose the best answer.

In the global media culture, billions of viewers become more alike in being forced to choose. The couch* was turned into a site of consumption. Of course, just as media buyers have ways to simplify their choices, so do consumers. They may stay with familiar channels or genres, even if they could zap* to something new and potentially exciting. The habits of many consumers faced with many options typically segment* the market, dividing audiences by age, gender, class, and other markers of taste. That makes it difficult to () about the media culture of any one country, let alone the world. Rather than serving as a mass medium that inculcates* a standard culture, television increasingly means different things to different people. Some common threads cut across the segments. Certain spectacles, such as the World Cup or the Olympics, still draw a mass audience. Successful marketing of formats may create global fads* that many people want to sample. Some Hollywood products still have fairly universal appeal. The segments are also linked across space. Such global subcultures add diversity to the overall global media culture.

出典：Republished with permission of John Wiley and Sons Inc, from Globalization : the making of world society, Frank J. Lechner, 2009; permission conveyed through Copyright Clearance Center, Inc.

- Notes : **couch** a long comfortable seat for two or more people to sit on
zap change channels using the remote control
segment divide
inculcate cause somebody to learn and remember ideas, moral principles, etc.
fad an activity or topic of interest that is very popular for a short time

- 1 Which of the following is closest in meaning to the underlined word site?

1

① web ② place ③ sight ④ internet
- 2 Which of the following is correct about the passage?

2

① Consumers always stay at the same channels or genres.
② Television shows us a standard culture.
③ Consumers have ways to simplify the choices.
④ Some Hollywood movies are not appealing to young people at all.
- 3 Which of the following is the most suitable word for () ?

3

① generalize ② claim ③ listen ④ overestimate

4 Which of the following is closest in meaning to the underlined phrase linked across space.

4

- ① connected with the aircraft
- ② had some relationships with the outer world
- ③ had a network all over the world
- ④ surrounded the world itself

5 Which of the following is the most appropriate title for the passage?

5

- ① Interpreting Global Television
- ② Zapping to Something New
- ③ The World Cup or the Olympics
- ④ Media Culture of a Country

II Identify the underlined expression that must be changed in order to make the sentence grammatical.

1 The total population of New Zealand is almost as much as that of Shizuoka.

1

①

②

③

④

2 The tourists had lunch in one of the biggest department store in Tokyo and enjoyed

①

②

it very much because the waiters were very friendly.

③

④

2

3 The car has gone. I distinctly remember to park it there the night before on

②

③

returning from the office.

④

3

4 Language is an asset. It is part of human culture and is it's most important tool.

①

②

③

④

4

5 Letters about money matters should always be written in very the clearest and precisest

①

②

③

④

manner.

5

6 There are many signs that the earth's natural systems are arriving the limit of

①

②

their ability to cope with growing human numbers.

③

④

6

- 7 Do you know that woman sitting at the neighbor table? She keeps on looking at you. 7
- ① ② ③ ④
- 8 A U.S. government report concluded on Wednesday that exposure to secondhand tobacco smoke raising severe health risks to young children. 8
- ① ② ③ ④
- 9 Thank you for your kind mail. I am looking forward to see you next spring. 9
- ① ② ③ ④
- 10 I feel that I am extremely to blame for not answering a former letter of yours, but I can safely say that it was not owing to indifference. 10
- ① ② ③ ④

III Choose the word or phrase that best keeps the original meaning of the sentence if it is used in place of the underlined expression.

- 1 He assumed an air of concern. 1
- ① pretended ② thought ③ accepted ④ took in
- 2 Confidence is, in some ways, the last factor in dressing well. 2
- ① confession ② suspicion ③ secret ④ assurance
- 3 The number of people who die of hunger is enormous. 3
- ① headache ② famine ③ rope ④ strife
- 4 In light of such contradictory facts, we have to restrain our actions. 4
- ① opposite ② hateful ③ dangerous ④ sudden
- 5 I don't mind the cold. It's the rain I don't like. 5
- ① am not fond of
② am not annoyed by
③ do not consider
④ do not prepare for

平成31年度 東京農業大学 外国人・帰国子女試験問題

第1問 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

ア 今、古典を読むということ

どんなに単純なことにも、たいてい複数の原因があつて、他との関係抜きで在り得ないのは大方の事物の運命であるらしい。人間とてもその例外ではなく、自分一個の生存を考えてもことは決して単純でない。

今をよりよく知ろうとして、今を今として成り立たせている過去を知ろうとするのは、少なくとも①キヨウウ慢でない人間の自然であり、それは、今後をいかに選択するかに直結しているという意味において生産的な行為のはずである。

実生活の具体的な様相や人間の心用のさまざまは、歴史書よりも物語のほうにずっとくわしいと言つたのは『源氏物語』の作者であつた（螢の巻）が、日本人の歴史、ことに感受性の歴史を辿ろうとする時、なるほどその具体性において文学作品を越えるものはまずないと言えよう。

歌においても、日記物語においても、そこに表されているのは一般的男女ではなく、良きにつけ悪しきにつけ、つねに個々の特殊具体的な男女であつて、その男女の喜怒哀楽の具体相こそ過去の日本人の感受性の手がかりなのである。たとえつくられた作中人物のそれでも、作者の認識の外ではない。作者は意識的に、あるいは無意識的に、同時代の人と生活を仮りながら、自身の喜怒哀楽の効果的な表現を企む。

I、読者としては、物語の筋書だけでなく、作者の感受性の法則にもあやかれるわけで、具体的な②意シヨウで共感や違和感を確かめながら、併せて過去の日本人の分析、イ帰納を行うことが可能になる。

文学というのは、人間のどのような状態も、素材である限りまゝごと容認される③カン大な器である。ここで理性も感性も対等な重みを与えられていて、主従の関係はない。文学には予め拒否されるべき素材は何一つない。

ただし、ウそれをどのように表現にまで高めるかに作者の存在が問われているのは、千年の昔も今もまったく変つていない事柄と思う。そして、いい作品に、「力をも入れずして天地を動かし、目に見え工ぬ鬼神をもあはれと思はせ、男女の仲をもやはらげ、猛き武士の心をも慰むる」（古今集仮名序）効用のあることもまた、こう言つた才紀貫之の時代と同じだと思ふのである。

古典を読むことの意味に、日本人の感受性の過去を知ることと言つてきたが、それは、日本語の歴史を知ることだと言い換えてもよい。日本語の今をよりよく知ろうとして、日本語の今を今として成り立たせている過去を知ろうとする、それは今後いかに自分の日本語を運用していくかに直結し得る行為である。

もつとも、認識と実行の隔たりは、「話す」「書く」において④ケン著なので、認識の強調は何となく気がひけるが、「読む」という全身の経験にもとづく共感と違和感が、「話す」「書く」自分に与える侮り難い影響を思うと、たとえそれが、良くない言葉づかいに鋭敏に反応する言語感覚、言語認識の育成というほどのものであつても、私はそれを大切と思う。自分の言葉づかいのための法則を得ればそれにこしたことはないが、目的に走ると足をすくわれる。

古典は、はじめから押しいただいて読むべきものではあるまい。作者が喜怒哀楽を強調しているのだから、読者も自分の力に応じて素直に親しみ、反撥していいと思う。反撥することがあり、違和感をおぼえる部分があつても、すぐれた作品には必ずそれを上まわる魅力がある。⑤感タンするばかり、という時期は、私の場合、まだ「要警戒」である。

素直な読みにだけ与えられる恩恵の大事を思う時、「古言を知られでは古意は知られず」と言つた宣長の姿勢（初山踏）が思い返される。「古の言葉」に「古の心」を語らせよう。それが宣長の古典学における基本的な立場であつた。古典の一愛読者に過ぎない私も、この姿勢の大事に思ひいたつて久しいが、古文や古語に語らせるように読むことは決して易しくはない。

しかし、日本人の感受性の法則も、日本語のいい運用の法則も、語らせるように読もうとする時にだけ、ひらめきのように感知されるものだけということだけは、いくらか実感できるようになった。年老いて、時間が出来たから静かに古典でもという人があるが、とんでもない。カ古典を読むには相当のエネルギーがいる。若さがいる。根気がある。

（竹西寛子「古典を読みつぐということ」より）

問一 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に直したものとして正しいものを、次の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

①	キョウ	ウ	慢	1	狂	2	興
	5	3	強	驕	4	経	
②	意	シ	ョウ	ウ	1	証	
	5	3	章	生	4	匠	
③	カ	ン	大	1	観	2	官
	5	3	寛	漢	4	缶	
④	ケ	ン	著	1	験	2	顕
	5	3	権	建	4	剣	
⑤	感	タ	ン	1	端	2	短
	5	3	反	嘆	4	丹	

問二 空欄 I に入る最も適当な語句を次の1～5のうちから一つ選びなさい。

- 1 ところで 2 だが 3 もしも
- 4 したがって 5 なぜなら

問三 傍線部A「今、古典を読むということ」についての筆者の考えとして最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

- 1 今、古典を読むことは、情報社会の中で生きる現在の人間が、過去に持っていた豊かな感受性をいかに忘れてきたかを実感する意味を持っている。
- 2 今、古典を読むことは、物語である文学を通して歴史をよりよく知ることであり、現在の生活に過去の人間の考えを生かすという意味を持っている。
- 3 今、古典を読むことは、過去の人間の喜怒哀楽を知ること、その喜怒哀楽の形が普遍性を持っていることを確認する意味を持っている。
- 4 今、古典を読むことは、現在の人間と過去の人間の感受性がいかに違っていたかを知ること、その違和感を土台に過去の人間の在り方を認識する意味を持つ。
- 5 今、古典を読むことは、日本人の感受性の過去を知ると同時に、そのことが日本語の歴史を知ることでもあるような意味を持っている。

問四 傍線部イ「帰納」の語句の意味として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

- 1 推論の一種で、経験ではなく概念の分析をたいせつにする方法
- 2 一定の前提から論理に基づいて必然的な結論を導き出す方法
- 3 個々の具体的な事実から一般的な法則を導き出す方法
- 4 相手との弁論によって、自らの主張の正しいことを論証する方法
- 5 大前提と小前提から第三の違う考え方を導き出す推論の方法

問五 傍線部ウの「それ」の指示する内容を文中の語句で答えなさい。

問六 傍線部エ「ぬ」は、文語文法における助動詞であるが、この助動詞の意味と活用形を後の1～10のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

- 1 過去 2 推量 3 完了 4 打消し
- 5 尊敬 6 未然形 7 連用形 8 終止形
- 9 連体形 10 已然形

問七 傍線部オ「紀貫之」の書いた日記を次の1～5のうちから一つ選びなさい。

- 1 讃岐典侍日記 2 蜻蛉日記 3 更級日記
- 4 十六夜日記 5 土佐日記

問八 傍線部カ「古典を読むには相当のエネルギーがいる。若さがある。根気がある。」とあるが、その理由として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

- 1 古の心が籠っている言葉を理解し、古文や古語に語らせるように読むには、努力と体力と素直な読みが大切だから。
- 2 古典には先人の知恵が蓄積され、凝縮されているわけだから、それを理解するためにはある程度年数がたってからでないと難しいから。
- 3 古典には日本人の感受性の豊かな過去が込められているから、若く感性が豊かな時期でないとなかなか読めないから。
- 4 古典を読むという事は、日本の歴史を知るという事でもあるから、膨大な知識を整理し、蓄積するには若いエネルギーが必要だから。
- 5 古典を読むという事は、喜怒哀楽を描いた文学作品を読むという事であり、複雑な人間の心を読むには、人生の哀歓を知った年齢がふさわしいから。

問九 二重傍線部「物語」と「喜怒哀楽」の言葉を必ず使って短文を作りなさい。（文章として完成されていること。）

第2問 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

私たちは毎日毎日、食べなければなりません。どんなにご馳走を食べたとしても、次の日にはもうお腹がすきます。もし、どうして食べ続けなければならないの？と問われたら、あなたは何と答えるでしょう。生きるため？では生きているとはいったい、どんな状態のことをいうのでしょうか。食べることの意味を問うためには、生きていることの意味を探る必要があります。

生きているとはどういうことか、生命とは何か——それは、誰にとっても本質的な問題です。私が生物学を研究するのも、自分とはいったいどういう存在なのか、どういう状態なのかを知りたいがためです。『食』という営みを考える上でも、「生命とは何か」ということが、基本となるに違いありません。

ファミリーレストランに行つてメニューを開くと、たとえば「ハンバーグ定食、八九三キロカロリー」などと書いてあります。体重が気になる人は、できるだけカロリーの少ないものを選ぶかもしれません。

食べ物はカロリー源であり、私たちはそれを燃焼させて熱エネルギーにし、体温や運動エネルギーに変える。私たちの体内には自動車のエンジンのようなものがあつて、ガソリンを注ぎ込めば、それを燃やして運動エネルギーに変えて、自動車、

I

、

体を走らせることができる。このように考えている人もいるかもしれません。けれども、食べ物を単にカロリー源、エネルギー源としてだけ見ると、実は、ア生命現象の非常に大事な側面を、見失つてしまうことになります。そこでここでは、食べることの意味を分子生物学的に考えてみましょう。私が研究テーマとしているこの分野の①カイタク者に、ルドルフ・シェンーハイマーという研究者がいました。彼は今から七十年ほど前、食べることについて、イある種のコペルニクスの転回をもたらす発見をした研究者です。

彼は、ネズミに餌を与え、その餌の分子がネズミの体のどこに行くかを調べました。ここで大事な点は、餌の分子一つ一つに印をつけて、それがネズミの体のどこに入っていく、どのように変化していったかを②ツイセキでできる仕組みを考えたことです。シェンーハイマーは当時、ネズミは食べた餌を体内で燃やすことによって生命維持や運動するためのエネルギーに変え、燃え（二）滓は捨ててしまうのだらうと考えていました。しかし研究を進めるうち、食べたものの大半がネズミの体の隅々に散らばっていき、やがて体の一部になっていくことがわかったのです。「燃料（食べ物）」は単に燃やされるだけではなくて、体のいろいろな部品に置き換わっていたのです。ところが不思議なことに、そうやって食べた物がネズミの体の中に入り込んでいったのに、ネズミの体重は一グラムも増えていませんでした。

シェンーハイマーはこの現象を

Ⅱ

 の当たりにして、「いま食べた物の分子は、ネズミの体の一部となつてとどまると

同時に、それまでネズミの体を形作っていた分子は分解され、いま食べたものと置き換わった」と結論づけました。動物の体はミクロの部品が寄り集まつてできた（二）堅牢不変の構造ではなく、食べた物と体の分子がたえず分解と（三）合成をくりかえし、体はやがて新たに（四）摂取した食べ物の分子とすっかり置き換わることを発見したのです。

分子の置き換わりは、ネズミの体のどの部分でも、例外なく起こっていました。そして、私たちヒトの体でもまったく同じことが起こっているのです。

「万物は流転する。」紀元前五世紀ごろのギリシャの哲学者ヘラクレイトスのことばです。シェンーハイマーの研究によって、分子のレベルで実際にそのようなことが起こっていることがわかったのです。つまり、私たちの体の細胞は、一年もすれば、その間に食べた物の分子と置き換わっているということです。ですから、久しぶりに会った人には「お変わりありませんね。」ではなく、分子生物学的には「

Ⅲ

。」という（五）挨拶が正しいこととなります。このように、生命の③ジッタイは常に動いています。古いものが分解され、新しいものが合成される。生きるとは、その絶え間のない回転そのものなのです。そして、その回転を持続するために、私たちは食べ続けなければいけないわけです。

鴨長明は「ウ方丈記」の冒頭に、「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。」と書いています。絶え間のない流れの中に生命があるというこの一節は、まさに生命のジッタイを④タンテキに表していると思います。東洋の「無常観」を、シェンーハイマーは分子のレベルで明らかにしたと言えるでしょう。生命が絶え間のない流れの中にあるということはまた、生命体はほかの生命体の食べ物となつてその生命体の体の分子になり、その生命体はさらに次の生命体の食べ物になる、ということも意味します。「食い」「食われる」ことは、分子の流れをつなげていく生命の営みなのです。地球上の生命すべてが、分子と分子のつながりの上に成り立っているのです。あらゆる生命系や⑤カンキョウ全体が、このような動的な平衡状態にあるという事実。それは、これからの生きることや食べることを考えていくうえで、非常に重要なキーワードになると私は考えています。

（福岡伸一「生命と食」より）

問一 傍線部①～⑤の漢字の読みとして正しいものを、次の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

一	滓	1 すす	2 のこり
	3 かす	4 あまり	
	5 はい		
二	堅牢	1 けんろう	2 けんばつ
	3 けんにん	4 けんかつ	
	5 けんこ		
三	合成	1 あうなり	2 ごうせい
	3 あいなる	4 ごうさい	
	5 あいせい		
四	摂取	1 せいしゅ	2 せつしゅ
	3 せきしゅう	4 せきしゅつ	
	5 せつしゅう		
五	挨拶	1 あいとう	2 いけん
	3 あいさつ	4 ことづて	
	5 いいかえ		

問二 傍線部①～⑤のカタカナの漢字として正しいものを、次の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

①	カイタク	1 解托	2 会宅
	3 開拓	4 快琢	
	5 怪卓		
②	ツイセキ	1 椎関	2 対積
	3 墜席	4 鈍堰	
	5 追跡		
③	ジツタイ	1 実退	2 実対
	3 実体	4 実隊	
	5 実帯		
④	タンテキ	1 丹滴	2 短敵
	3 単適	4 端的	
	5 嘆摘		
⑤	カンキョウ	1 環境	2 間教
	3 感鏡	4 観興	
	5 完強		

問三 空欄Ⅰに入る語句を、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

- 1 つまり 2 しかし 3 ところが
4 そして 5 なぜなら

問四 空欄Ⅱに入るべき語句として正しいものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

- 1 耳 2 目 3 鼻 4 手 5 口

問五 空欄Ⅲに入るべき内容として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

- 1 お久しぶりですね
2 お変わらないことはないですね。
3 たまには変わらないといけませんね
4 お変わりありませんね
5 まったく変わるなどということはあり得ませんね

問六 傍線部ア「生命現象の非常に大事な側面」とはどのようなことか、その内容として最もふさわしいものを次の1～5のうちから一つ選びなさい。

- 1 生命現象とは、分解と合成による絶え間のない回転にあるというこ
うこと
2 生命現象とは、エネルギー自体を別のエネルギーに変えている
ということ
3 生命現象とは、分子生物学的視点から把握しなければいけない
ということ
4 生命現象とは、食べた物のカロリーをあれこれと計算して補給
すること
5 生命現象とは、単に生命の存続ではなくて、生命と精神との関
係であるということ

問七 傍線部イ「ある種のコペルニクス的な転回をもたらす発見」とはどのようなことか、その説明として次の文章の「1」～「3」に、それぞれ適当な漢字・二文字を本文中より抜き出して答えなさい。

動物の体では、食べた物と体の「1」が絶えず「2」と「3」を繰り返し、分子の置き換わりが起っていることを発見したこと

問八 傍線部ウ「方丈記」は文章の種類としてどのようなものを、次の1～5のうちから選びなさい。

- 1 小説 2 詩 3 俳句 4 随筆 5 短歌

第3問 次の(①)～(④)の文の()に入れるべき言葉を1～5のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

① 日本の美しい伝統が、日本人に()。

1 忘れざるを得ない。 2 忘れられつつある。

3 忘れることになっている。 4 忘れるに過ぎない。

5 忘れられてもいい。

② この計画が成功するかどうかは、皆さんの()。

1 がんばり次第だ。 2 がんばらざるを得ない。

3 がんばるべきだ。 4 がんばりつつある。

5 がんばったらいい。

③ 税金の制度は公平()。

1 であるべきだ。 2 にすぎない。

3 でないのだ。 4 次第である。

5 かもしれない。

④ 確かに今この商品は人気があるが、一時的な流行()。

1 次第だ。 2 にすぎない。

3 せざるを得ない。 4 であるわけではない。

5 になるはずだ。

第4問 次のことわざの(ア)～(オ)にあてはまる漢字を、後ろの1～6からそれぞれ一つずつ選びなさい。

① (ア) からでた錯 ② (イ) は口に苦し

③ 早起きは(ウ)の徳 ④ 虻(エ)取らず。

⑤ 苦しい時の(オ)頼み

1 神 2 身 3 良薬

4 蜂 5 三文 6 杖

第5問 次のア・イの意味に該当する四字熟語を後ろの1～6のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

ア あたりかまわず勝手きままにふるまうこと

イ 手がかりのないものをいろいろ探し求めること

1 直情径行 2 大胆不敵 3 疑心暗鬼

4 暗中模索 5 有為転変 6 傍若無人